保護者の方へ

お子さんのきこえの検査（新生児聴覚検査）を受けましょう





生まれてくる赤ちゃんの 1,000 人のうち、1～2 人は、
生まれつき耳が聞こえていないことがあると言われています。
その場合には、早く発見して、早くからコミュニケーションを取る練習をすることが、
赤ちゃんの言葉のためにはとても大切です。
検査は保護者等の同意に基づきますが、生まれてくる赤ちゃんのために
受けていただくことをお勧めしています。

新生児聴覚検査について



赤ちゃんが
眠っている時に
行う検査です。



小さな音を聞かせた時
の反応を検査機器で
確認します。

「早期発見」
「早期療育」が
大切です。



検査は短時間で
終わります。
（数分～10分程度）



痛み・かゆみなど
検査による体への
負担はありません。

検査は、出生後入院中に、出産した医療機関で行います。
愛媛県内の市町では検査費用の（一部）公費助成を行っています。



愛媛県 難聴児支援センター みみのひろば

（2026 年 9 月）